

別記様式（第5関係）

会 議 録

会議の名称	第20回スポーツ振興審議会
開催日時	15年2月17日(月)19時00分から21時00分まで
開催場所	スポーツセンター会議室
出席者	(出席委員) 渡邊会長、松島副会長、柴山委員、指田委員、内田委員、高橋委員(事務局) 富所課長、新井主査、神田社会教育主事(欠席委員)、伊藤委員、鶴田委員、能智委員
議 題	1. 西東京市スポーツ振興の策定について 2. その他
会議資料	事前配布資料 資料17 表題「西東京市スポーツ振興計画の策定について」 表題 明るく健康で活力ある社会の実現をめざして－ 参考 西東京市基本構想・基本計画(第2次素案)2002.11.28 当日配布資料 前回の会議録
会議内容	会議内容の要点記録

<p>会長</p>	<p>定刻になったので第 20 回スポーツ振興審議会を開催する。 本日の会議は、鶴田委員、伊藤委員、能智委員が欠席する。 会議録の確認については、後ほど確認して頂いて何かあれば質問していただくことで終わりにしたい。</p>
<p>事務局 会長 事務局</p>	<p>資料の確認していただき先に進みたい。 議題に入る前に社会教育研修会の参加者希望を確認したい。 2名の受講を確認したのでよろしく対応願いたい。 会議に先立ち、西東京市基本構想・基本計画(第2次素案)の資料についての説明をする。 現在、企画課が各担当部課とヒヤリングを行いながら中身を詰めている段階である。 具体的には、総合計画策定審議会で基本構想の各部門を審議に入っていく。庁内のプロジェクトからも意見出ししているところである。 詳細については、資料に示されている通りである。 今後、総合計画が進められて行くので、基本計画の中の事業が一番大切なことに成ると思うので具体的な意見を出して頂く。よろしくお願ひしたい。参考に東京都から生涯学習の資料を参考に配布させて頂いた。</p>
<p>会長</p>	<p>それでは、本日の議題に入りたい。 資料 17 については、成文化する上で、素案をだしたものである。各委員のご意見をお受けしたい。 はじめには、これから計画していくであろう全体像を見出しをつけて説明したものである。</p>
<p>委員</p>	<p>副題であるが何か意見があれば伺いたい。 社会であるがこれからは、西東京のブランドを言った方が良いのではないか。社会は、一般的に見える。町の方が良いのでは。</p>
<p>会長 委員</p>	<p>見出しは、成文化するとき消します。 専門的に書いてあるので難しくよくわからない。従って文章的に誰が見てもわかりやすく書くことが必要と思う。素人が読んでわかりやすく書く必要かなと思う。表現、つづり方をやさしくしたら良いと思う。</p>
<p>委員</p>	<p>国とか東京都を考えないで西東京を中心に考えていかなければならないと思う。例えば、西東京市の人口推計調査が出来ている。人口がどのように変わっていくのか。それによって健康というものがどのように変わっていくのか。2020年になると4分の1近くが高齢者人口になる。そうなると我々が高齢者のスポーツ振興を計りながら高齢者の健康増進をどのように図っていかなければならないか考えていかなければならないと思う。 そのような形態をどのように扱っていくのか。これは、市民にとって非常に大切なものになる。そう言うことがきちっと書かなければ、あまり一般的なことを書いても意味が無いと思う。 例えば、西東京市の市民意識調査がある。市民が健康とかスポーツに何パーセントの人が関心を持ったか実際に現れてくる。そう言うものを素材にして何を考えているのか、狙いを定めて行かないと余り良いこと、難しい言葉を載せても意味がない。実体に即した答申をして行きながら考えて行くことが今の段階では重要であると思う。</p>
<p>副会長 委員</p>	<p>生涯学習施設については、いつでも、何処でも、だれでもできるこういう書き方がスポーツ振興審議会の書き方だと思う。 生涯学習の公共の施設は、老若男女がいつでも、何処でも、だれでもできる楽しく余暇時間を癒しながら将来楽しくやっていくのが大きな目的にあるのかなと思う。</p>

会長	これを作るのは、行政で、我々はヒントを与えるだけしかない。方向性だけは、きちんと答申に出す。全体的にいえるが、第2章の西東京市におけるスポーツ振興計画策定について、本計画の策定の背景は、要らないか。それから2番目は、策定するについての、背景として1月21日合併して西東京市ができたことである。
事務局	今、会長が触れられている西東京市のスポーツ振興計画の策定、将来構想中に入ってくるが、ここで予算編成を含めて流れが出来ているので説明したい。先ず、15年度で意向調査をかけて16年度振興計画を作る構想を策定する予定である。
会長	目標達成するために設定し、達成するために基本方針をこれからの枠組みがでて答申の中身が出てくる訳である。今一番問題になってきているのが、人口問題である。少子高齢化社会になってきている。数字的にきちっと捕らえられればよいが。国のスポーツ基本計画では、数値目標が書いてある。地方もこれに習ってやれと書いてある。
委員	西東京は、まだ数値がないのでさらっと流す程度でよいのではないか。 委員の政策目標がないのではと、会議録でたびたび意見が出ている。それで政策目標が無いとまずいということで、数値目標を立てた。それが今の流れである。
会長	今、国・東京都もこういう計画を作るには、ある程度の達成率をそのために簡単に取れる数値目標が一般的な流れである。あるべき行政計画を作成する上で参考になるような内容であると解釈している。我々が作るのではない。 そこで、言っておきたいのが、策定という項目を作ったので西東京市のスポーツ振興計画の項目がある。これを付けるかどうか。内容は、西東京市がスポーツ振興計画を策定する時に、行政が作るである。ちなみに前に配布した体系化したものは、要らないと思う。市民スポーツの現状と課題のところ、中長期的かつ総合的課題。そのところを出してもらいたい。これから素案を作る参考になるので発言をお願いしたい。
会長	今日は、各委員の意見が出たが、全体の文書の加除構成まで行かず、今日は、ただきだいとして意見が出された。今後の進め方も含め各委員の意見を含めて、再度やさしい言葉で作成する
委員	市の基本方針であるので、国や都の方針は余り前面に出てきてはまずいと思う。さらっと流してやればよいと思う。
副会長 事務局	答申は、わかりやすい言葉でさらっと書く。 基本とし、各委員が考えて作っていくことを確認する。持っていたが、ここで予算が固まりつつある。ここではっきりしている事は、先ず意向調査は基本計画策定の時期との絡みで15年度は、調査をかけてするのは難しいのではないかと企画課と話しているところである。そこで考えられるのは、15年度意向調査はないということ。当然新市スポーツ振興計画を策定することを考えているので、先ず審議会で新市スポーツ振興計画を策定は、早期に策定すべきご意見を頂きたいと思っている。 総合計画は、夏から秋にかけて骨格がはっきりしてくる。そこで基本計画の事業名が具体化してくると思う。その中にスポーツ振興計画を策定という一項目取り上げる中で総合計画に位置付けして、早期にスポーツ振興計画を策定したいと言う考えがあるので、16年の早い時期に策定に取りかかりたいと思っている。総合計画にスポーツ振興計画を位置付けてその後押しをもらいながら策定したいと考えている。

副会長 事務局 会長	<p>振興計画の意見出しすれば良いのか。 そのような流れでお願いしたい。 やさしく簡潔には、成文委員会を作ってそこでやりたい。 次回に再度スポーツ振興計画を策定についての素案を作成してくる。 項目は、便宜上載せたものである。今回は、はじめにとスポーツ推進体制の確立、スポーツ推進体制の役割りを入れ、西東京市におけるスポーツ推進の基本方針について、市民スポーツの場と機会の提供、社会体育施設の充実を3月に提案、指導者の育成、社会体育は4月に、学校体育、スポーツ情報、スポーツに科学は5月。5月になったら成文化委員会を5~6人で詰めて加字修正・誤字脱字を検討して頂きたいと思う。</p>
事務局	<p>今回については、6月までの任期であるので構想についてのみご意見を頂ければと思っている。又、新たな委員の中で視点を変えてということもあるかもしれないが、具体的な振興計画を第二段階としてお願いすることになると考えている。</p>
事務局	<p>現状の分析でデータ - 不足していることも含め、策定に向けて何が必要で不足していることを踏まえて計画を作らなければならないことも書いてもらって良いと考えている。計画にどう取り組んだら良いのか具体的に出して頂ければ取り組みたい。又、具体的な柱も出して頂きたい。</p>
委員	<p>水泳教室は、14年度から実施しているのもう課題ではない。学校施設の開放は、大きな課題である。</p>
事務局 会長	<p>学校施設の開放も15年度事業展開が改正されていく方向である。 答申の素案について、議題として、はじめに、推進体制の確立、そのうち行政の役割りを提案する。第3番目の推進計画の策定について、何が策定に向けて何が必要であるかそれを中心提案する。</p>
	<p>以上で本日の会議は終了する。</p>

